

東部ケンタッキーに於ける 母音後 [r] と連結的 [r] の一考察

川口博久

序

有声中央半母音 (Voiced Central Semi-vowel)[r]¹⁾は、調音方法により分類するならば、5種類に分けられる。(1) せん動音 (Rolled or Trilled)[r], (2) 打拍音 (Tap)[r], (3) 摩擦音 (Fricative)[r], (4) そり舌音 (Retroflex or Inverted)[r], (5) 口蓋垂せん動音 (Uvular Rolled)[r] がそれらである。それぞれの英語使用地域により、以上のうちいずれかを使用しているわけであるが、アメリカ英語音では、Retroflex[r] が通常使用されているようである。

調音方法から以上の如く5種類に分類される [r] は、一方それが現われる位置により、次に示すような5種類に分類区別されるのである。

(1)母音前 (Prevocalic)[r]

red[red], travel[trævəl], fresh[freʃ]²⁾

(2)母音間(Intervocalic)[r]

berry[béri], terror[térər][térə], parent[péərənt]

(3)母音後 (Postvocalic)[r]

barn[ba:rn][bæən], short[ʃɔ:rt][ʃóərt], father[fá:ðər][fá:ðə]

(4)連結的 (Linking)[r]

tour around [tuəraund], far away[fɑ:rəwei]

(5)侵入的 (Intrusive or Added)[r]

the idea of it [ðəaidiəərəvət]

アメリカ英語音研究の際において、各々の地域を特徴づけるもののひとつとして、Postvocalic[r], Linking[r], Intrusive[r] があげられるが、Intrusive[r] については、南部地域では発音されにくいということを述べるのにとどめ、本稿では、Postvocalic[r], Linking[r] について考察してみたいと思う。

I. アメリカ英語に於ける Postvocalic[r] と Linking[r]

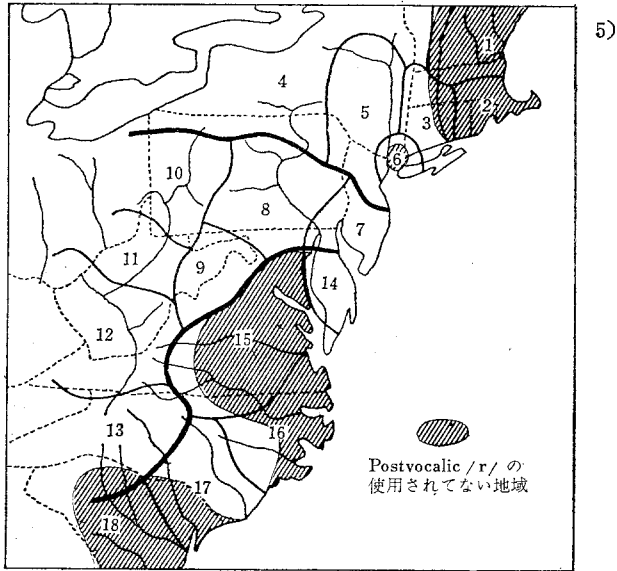
まず Postvocalic[r] についてであるが、この [r] は、イギリスで広く用いられている RP (Received Pronunciation) と、アメリカで広く用いられている GA (General American) との相違点を考える場合に、問題とされるものの一つである。

In RP and other accents of the East and South-east³⁾ of England /r/³⁾ does not occur in such contexts, so that *bird* is/bɜ:d/, with no /r/ in the pronunciation...

以上の様に、RP では /r/ 音を発音しないのである。換言すれば、/r/ 音は、直前の母音が長音化されることで代用されるか (例: *farm*[fɑ:m]), あるいは、弱母音である /ə/ を加えることで置換されるのである (例: *fear*[fiə])。

一方 GA に於ては、/r/ 音は、発音され、かつ、一個の独立した母音とみなされるのが普通である (例: *farm*[fɑ:ɹm][fɑəɹm], *fear*[fiəɹ][fiə]). この傾向は、アメリカへの移民が始まり、アメリカ東海岸の各所に植民地が建設された17世紀初期には、英国で使用されていた英語音の中にも見出されるのである。しかし英国では、一部の地方を除いては、18世紀末までにこの Postvocalic[r] は消え去り、現在に至っているのである⁴⁾。

一方新大陸アメリカに於ては、17世紀初期、移民と共に入った /r/ 音が現在もまだ一般に広く使用されているわけである。しかしながら、現在の RP の音と同様に Postvocalic[r] を発音しない地域が、アメリカに於ても



存在しているのである。

上記の図は、*The Pronunciation of English in the Atlantic States*⁶⁾(Hans Kurath, Raven I. McDavid 共著)の地図156を参考に記したものであるが、これによれば、東部ニューイングランド、ニューヨーク市、並びに南部の海岸沿いに於ても、Postvocalic[r]が発音されていないということが推察出来る。

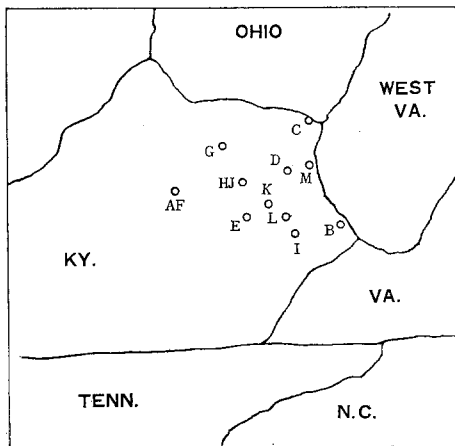
Linking[r]に関しては、しかるべき地図がないのであるが、南部地域に於てのみ発音されにくいようであり、大体、米国全土にわたって用いられているようである⁷⁾。

II. 東部ケンタッキーに於ける Postvocalic[r] と Linking[r]

東部ケンタッキーの語彙、文法上の特徴については、「日本経済短期大学紀要第4号」⁸⁾、「亜細亜大学紀要第10号」⁹⁾で発表した通り、主として、

中部 (Midland) の特徴と類似しているものであるが、音声面ではどのような特徴が見出されるのか、Postvocalic[r]音、Linking[r]音を中心に考察してみたい。

ここにあげる資料は、1971年に、直接現地で録音した会話文である。録音が明りょうさを欠いたり、被調査者の英語があまりにも方言性を帯びて



いたり、又、調査者である私自身が未熟故、正確に表記出来ない箇所等がいくつかあるが、その箇所は「？」で表わすことをお許し願いたい。

左の図は、各被調査者が、人生における言語確立期¹⁰⁾を過したと思われる地域の分布図である。

(1) 被調査者A (①Lexing-

ton ②女性 ③49才 ④秘書 ⑤大学卒)¹¹⁾

You *never* tell me, will you?

[nevə]

The day that I've resigned I *worked harder* than the *others*.

[wə:kt][hɑədə] [ʌðəz]

I have a seven *year old* son and an eight *year old* daughter.¹²⁾

[jə] [jə] [dourə]

That's very *important* at this point.

[impɔərənt]

I was gonna get to use *words* with three syllables.

[wə:dz]

And *here* I had to jump back and *start* with one and two again.

[hiə] [stɑət]

I *circle* maybe *more* than one thing.

[sə:kl] [mɔ:]

各単語の語中にある Postvocalic[r] は発音されているが、各単語の語尾にある [r] は発音されていないようである。しかし次に母音で始まる単語が

続く場合は, [r] は発音され, 次の語との間に Linking が成されている。

(2) 被調査者 B (①Hardy, ②女性, ③39才, ④秘書, ⑤短大卒)

It's usually just a *matter of* education.

[mætəʔ]

Not that I am really *aware of* now.

[əweəʔ]

Here's West *Virginia* and we, I am from a little town.

[hiə] [vədʒɪnjə]

Then in, *for* instance, *Charleston*, West *Virginia*, is one of the chemical

[fə] [tʃɑ:lstən] [vədʒɪnjə]

centers of the world.

[sentəʔz] [wə:lɪd]

West *Virginia* is not noted *for*, you know, being a *farm* state.

[vədʒɪnjə] [fəʔ] [fɑ:m]

Postvocalic[r] が現われる位置に関係なく [r] は発音されている。“Virginia” に於ては, 直後の音節 “-gin-” に来る アクセント に影響され, “Vir-” は軽く発音されるため, [r] が出てこないのであろう。“for instance” に於ても同様のことが言えるのではなからうか。従ってこの “for instance” に於ては Linking[r] も出てこないのである。“noted for” については, “for” にストレスが来ている為, かなり強く [r] の存在が確認出来る。

(3) 被調査者 C (①Hatwood, ②女性, ③20才, ④秘書, ⑤大学卒)

But I don't have any problem with *grammar.*

[græmə]

No, it's *more* than that since I've moved.

[mɔ:]

A lot of my friends came from the *North.*

[nɔθ]

My eyes are *worse* than *yours*, though.

[wɔ:s] [jɔʔz]

Not too many people *are* impressed when they *hear* I'm from Flatwood.

[ə] [hiə]

単語の語中にある Postvocalic[r] は, すべて発音されている。“are worse” (4番目の文章) では, “are” が軽く弱く発音されている為, [r] の

存在が聞きとれなかった。“hear I”（5番目の文章）では、間にポーズがある為、Linking は成されていない。

(4) 被調査者D (①Sandy Hook, ②女性, ③21才, ④秘書, ⑤大学2年生)

Oh, I lived *here before*, but I moved back myself two *years* ago.
[hiə] [bi'fɔə] [?]

It's *Eastern*.
[i:stən]

Well, it depends on *where* you *are* in Sandy Hook.
[weə] [aə]

But when you got *further* into the country, it was a lot different.
[fə:ðə]

When I go back *there* to visit my relatives, they talk funny to me.
[ðeə]

すべての Postvocalic[r] は発音されている。3番目の文章にある“are”は、かなり強く発音されているが、直後にポーズが存在する為、Linking[r]は、見出されない。

(5) 被調査者E (①Campton, ②男性, ③37才, ④修理工, ⑤高校卒)

Well, I work for *forge research fourteen years* for Tim Taylor^x of the
[wə:k][fə][fɔədʒ][ri:sə:tʃ][fɔə'ti:n][j'iəz][fə] [tɛilə]
agronomy *department*.
[di'pɑ:tment]

There is Mr. *Carper*.
[ðeə] [kɑ:pə]

You'd *better* catch him.
[betə]

この被調査者は、Postvocalic[r]であれば、位置に関係なく[r]音が入れている。しかもほとんどが鼻音化されているという特色を持っている。Linking[r]は、見出されない。

(6) 被調査者F (①Lexington, ②男性, ③52才, ④構内管理人, ⑤高校卒)

I *worked* mostly with a *farmer* type of people since I've been in Kentucky.
[wɔ:kɪt] [fɑ:mə]

I may have picked up a few of *their* colloquial *terms*.
[ðeə] [tə:mz]

It's a small state a hundred miles long by *thirty* five miles wide.
[θɜ:ti]

Well, *over* half a population lives in the top county.
[óuvə]

You'll *never* learn it *anywhere* else.
[névə] [lɜ:m] [ʔ]

I was *born* in *Delaware*, but I came down *here* in 1941 with the *army*.
[bɔ:n] [déləwéə] [hiə] [áəmi]

Postvocalic[r] は、どの位置にあっても発音されている。Linking[r] の例は、一例しか見出せないが、[r] により連結されている（この被調査者は Delaware に生まれ、各地を転々とし、その後ケンタッキーに移り、以来 25 年間 Lexington に住んでいる）。

(7) 被調査者 G (①Sharpsburg, ②女性, ③29才, ④主婦, ⑤中学卒)

It was called *corn* bread.
[kɔ:n]

He was about three in the *picture*.
[piktʃə]

I lived in *Shirpsburg*, Kentucky.
[ʃə:psbɜ:g]

Then I lived in Mansfield, Ohio, *for* about *four*.
[fə] [fəə]

He does constraction *work*.
[wɜ:k]

Just put a county my parents *were born near*?
[wə][bɔ:n][niə]

I'm not a real positive about my *grandmother* and *grandfather*.
[grændmΛðə] [grændfɑ:ðə]

If you would go to an *older persons'* home, a lot of *expressions're* there
[óuldə][pɜ:sənz] [ʔ][ðeə]
that we don't use now.

It's usually called *purple* passions.
[pɜ:pəl]

この被調査者も Postvocalic[r] を位置に関係なくあらゆる所で使用しているようである。“picture” (2番目の文章) の語に [r] が出ていないのは、発音されてはいるのだが、聞きとれなかったと考えたい。又、“for” (4番目の文章) に於て [r] が出ていないのは、ストレス、リズムの関係から “for” が弱形で発音されているためと思われる。

- (8) 被調査者 H (①Morehead, ②男性, ③55才, ④警官, ⑤中学卒)

Titter totter was the *proper* name *for* it.
[títə] [tótə] [prɒpə] [fɔə]

I usually use it *before* and *after*.
[bífə] [æftə]

I have *heard* them say uns.
[hiəd]

When I *learnt* the time, a lot of *older* people...
[lɜ:nt] [óuldə]

An electrical *storm* is not as much used as a *thunder storm*.
[stɔəm] [θándə][stɔəm]

Because you *hardly* *ever* *hear* it called a rock fence.
[hædli][evə][hiə]

ほとんどすべての母音は鼻音化 (Nasal) され、Postvocalic[r] は、位置
に関係なく発音されている。“hear it” (最後の文章) で、連結が行われて
いるかどうかは、確認できないが、“for it” では行われている。

- (9) 被調査者 I (①Martin, ②女性, ③19才, ④秘書, ⑤高校卒)

I don't know *whether* ^xit was *yours* or not.
[hwədə] [jɔəz]

There was one I took it out.
[ðeə]

例文が少ない為、断定的なことは言えないが、この被調査者も Post-
vocalic[r] を発音している。しかし、Linking[r] は、発音されてないよう
である。

- (10) 被調査者 J (①Morehead, ②女性, ③23才, ④学生, ⑤大学在学中)

And write in *here*?
[hiə]

I will write down *their* name.
[ðeə]

And they live, what's called, *River*, Kentucky.
[rivə]

You could leave one of those *questionnaires* that you have with you.
[kwéstʃənɛəz]

I *wonder*, could you give us name and address?
[wándə]

すべての Postvocalic[r] が発音されている。Linking[r] についての例は残念ながら見出せない。

(11) 被調査者K (①West Liberty, ②男性, ③?, ④商人, ⑤?)

You've got to *turn* left.
[tə:n]

There's four-six drive in just *crossed* a little bridge.
[ðeə] [fɔə]

(12) 被調査者L (①Stafordsville, ②男性, ③40代, ④商人, ⑤?)

You ain't *sell*ers.
[séləz]

Here You've been *over* to see *your* mam and dad yet?
[hiə] [?] [?]

You all ain't got any *more* kids?
[mɔə]

Where's the *other* boy?
[hwɛə] [áðə]

He's got *four* five *more* years anyway.
[fɔə] [mɔə][jiəz]

I *never* did like a big place.
[névə]

You knew *where*? an old *store* used to be alone.
[hwɛə]

thirty, twenty-five, fifty, seventy-five, three *dollars*.
[θə:ti] [dóləz]

Oh, *are* you *learning* it?
[ə] [lɜ:nɪŋ]

Didn't you notice him a lot *lighter*?
[la:tə]

I haven't *heard* from *her* this week.
[hə:d] [hə]

Postvocalic[r] はすべて発音されている。しかしながら, “over”, “your” (2番目の文章), “where” (7番目の文章), “are” (9番目の文章), “her” (最後の文章) は, 非常に弱く発音されている為, [r] 音は聞きとりにくい。おそらく, [ouvə], [jɔə], [hwɛə], [aə], [hə] となるべきところだと思われる。

(13) 被調査者M (①Louisia, ②男性, ③50才前後, ④溶接工, ⑤職業学校卒)

gentle noise made by *horses* at feeding time.
[həʊsɪz]

quarter before eleven
[kwɔːtəː][bɪfɔː]

I wrote one of these things in the *University* of *Kentucky*.
[juːnɪvɜːsɪti]

an electrical *storm* accompanied by a heavy rain.
[stɔːm]

I was in the *service*, but I was *over*^x in Europe.
[səːvɪs] [ouvə]

a window *covering* on *rollers*.
[kʌvərɪŋ] [rɔːləz]

dry sticks of woods used to *start* the *fire*.
[stɑːt] [faɪə]

a room in the attic or *cellar storing* old *furniture*.
[sélə] [stɔːrɪŋ] [fəːnɪtʃə]

You keep *water*^x in it.
[wɔːtə]

He dove in the *river*.
[rɪvə]

Here^x is *your* cloths.
[hiə] [jɔː]

Actually it would be "*here*^x are *your* cloths".
[hiə] [jɔː]

There^x are many people who think so.
[ðeə] [ə]

That would be *hard* to list.
[hɑːd]

Well, *certainly* thank you *for* this.
[səːtənli] [fə]

単語中の位置に関係なく Postvocalic[r] は発音されている。しかし Linking[r] は、どの例文にも認められない。

III. 結 論

以上の結果をまとめてみると次のようになる。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
Postvocalic[r] (語中)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Postvocalic[r] (語尾)	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Linking[r]	○	○	×	○	×	○	×	○	×	?	?	?	×

Postvocalic[r] が単語中に出てくる場合は、被調査者全員発音しているわけであるが、それが単語の語尾に来た場合には、発音されていない例がある。被調査者AとCであるが、この2人は、年齢的な違いこそあれ、教養のある人物である。被調査者Aに関しては、直後に母音が来る場合、連結が行われているということから、多分 Postvocalic[r] は軽く発音されていると解されよう。被調査者Cに関しては、“are impressed”, “hear I” の連結が、ストレスならびにポーズの関係で行われなくても考えられるので、この点から推察をほどこすのは不可能である。これらの被調査者に限らず語尾の [r] は、かなり聞きわけが困難なため断定的な見解は敢えて避けることにするが、ただ語中で Postvocalic[r] を保持していて、語尾で保持していないという例は、他の文献には見あたらないので、おそらく語尾における Postvocalic[r] も発音されていると考えてよいのではあるまいか。

Linking[r] に関しては、私の資料でみる限り、その存在は、出身地、学歴、年齢、その他の条件にも左右されず、まちまちである。しかし例が少なかったこと、ポーズが来てしまうと連結はなされないこと、ストレスに非常に左右されること等の諸々の制約があり、分析に困難をきわめた為、再調査の必要もあり、本稿では断定的な見解はさし控えたいと思う。

それ故、Postvocalic[r] の面だけから考察してみると、この東部ケンタッキー地方の発音形態は、ニューイングランド東部、ニューヨーク市、南部地方には属さず、中部地方に属するのではなかろうか。17世紀、東海岸に上陸した移民と共にもたらされた Postvocalic[r] を用いる言語傾向は、長い年月をへて、次第に広い地域に伝わり、18世紀初期、開拓民と共にケンタッキー地方に広がってきたのであろう。ちょうど同じ頃、すでに東海

岸地方では、現在もなおかつ残っている新傾向——Postvocalic[r] を発音しない——が、英国からやってきたわけであるが、しかしこの新傾向は、ケンタッキー地方に於ては先の傾向をしのぐには至らなかったのである。柳田国男氏も、日本の方言について、方言は、池の中に石を投げこんだ時にできる波紋のように次第次第に外側へと広がり、むしろ、中心より遠い地方ほど古い形が残る結果を生むというような見解を述べられているが、英語に於てもしかりで、その見解を実証する顕著な例であると思われる。

以上不十分ながら私見を述べてきたが、紙幅の関係もあり、表面的な結果論にとどまってしまった。語彙、文法面に於ては、東海岸地方、南部地方に存在する方言が、東部ケンタッキーに残っているにもかかわらず、この Postvocalic[r] では、被調査者の誰一人として、方言性を保持していないという原因については、今後の研究の必要性を感じる次第である。

注

- 1) [r] 音は、イギリス英語音では、Post-alveolar Frictionless Continuant すなわち子音として、アメリカ英語音では半母音として取扱われる。
- 2) 発音記号は、国際音声記号を用いた。ただしアメリカ英語音 [ɹ], [ɹː], [ɑɹ] それぞれ [ɹ], [ɹː], [ɑːr] の意味で用いた。連結的 [r] は母音 [ɹ] と異なると考え記号も変えた。
- 3) J. D. O'Connor, *Phonetics* (Middlessex; Penguin Books Ltd., 1973), p. 150.
- 4) A. C. Gimson, *An Introduction to the Pronunciation of English* (London; Edward Arnold Ltd., 1962), p. 205.
- 5) アメリカ東部は、大きく3つの方言区域に分けられる。北部(1~6)、中部(7~13)、南部(14~18)がそれらである。
- 6) Hans Kurath and Raven I. McDavid, *The Pronunciation of English in the Atlantic States* (Ann Arbor; University of Michigan Press, 1961), map 156.
- 7) Arthur J. Bronstein, *The Pronunciation of American English* (New York; Appleton Century Crofts, 1960), p. 120.
- 8) Hirohisa Kawaguchi, "The Speech of Eastern Kentucky," *Journal of Nihon Junior College of Economics*, IV (1973), pp. 177-189.
- 9) Hirohisa Kawaguchi, "The Grammar of the Dialect in Eastern Kentucky," *Journal of the Department of Liberal Arts of Asia University*, X (1974), pp. 57

-70.

- 10) 言語確立期とは、5, 6才から13, 4才の時期をいう。(柴田武「日本の方言」岩波書店 p. 168 (1968))
- 11) 各番号は①言語確立地と思われる場所, ②性別, ③年齢, ④職業, ⑤学歴を示す。
- 12) Linking[r] が発音される場合は○で、発音されない場合は×で示した。又、発音記号表記においても nasality 等の要素を省き、簡単に示した。

参考文献

1. Bronstein, Arthur J. *The Pronunciation of American English*. New York: Appleton Century Crofts, 1960.
2. Francis, W. Nelson. *The Structure of American English*. New York: The Ronald Press Company, 1958.
3. Gimson, A. C. *An Introduction to the Pronunciation of English*. London: Edward Arnold Ltd., 1962.
4. Kurath, Hans and McDavid, Raven I. *The Pronunciation of English in the Atlantic States*, Ann Arbor: University of Michigan Press, 1961.
5. Laird, Charlton. *Language in America*. Englewood Cliffs: Prentice-Hall, INC., 1970.
6. O'Connor, J. D. *Phonetics*. Middlessex: Penguin Books Ltd., 1973.
7. Sakow, Akira. *Introduction to the American Phonetics*. Tokyo: Fukumura Shuppan, 1965.
8. Shibata, Takeshi. *Nihon no Hohgen*. Tokyo: Iwanami Shoten, 1968.
9. Thomas, C. Kenneth. *An Introduction to the Phonetics of American English*. New York: The Ronald Press Company, 1958.
10. Wise, Claude Merton. *Applied Phonetics*. Englewood Cliffs, N. J.: Prentice-Hall, INC., 1957.